

令和 8 年度

船 橋 市 病 院 事 業 会 計 予 算



## 議案第9号

### 令和8年度船橋市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和8年度船橋市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	病	床	数	4 4 9床				
(2)	年	間	患	者	数			
		入		院		1 3 9, 3 6 2人		
		外		来		2 2 0, 0 1 0人		
(3)	1	日	平	均	患	者	数	
		入		院				3 8 2人
		外		来				9 0 1人

(収益的收入及び支出)

第3条 収益的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入					
第1款	病 院 事 業	収 益	2 1, 4 0 2, 0 0 0千円		
第1項	医 業	収 益	1 9, 6 0 9, 6 5 0千円		
第2項	医 業 外	収 益	1, 7 2 7, 3 9 9千円		
第3項	特 別	利 益	6 4, 9 5 1千円		
支 出					
第1款	病 院 事 業	費 用	2 2, 7 1 9, 0 0 0千円		
第1項	医 業	費 用	2 2, 3 4 4, 4 6 9千円		
第2項	医 業 外	費 用	2 0 4, 3 1 7千円		
第3項	特 別	損 失	1 4 0, 2 1 4千円		
第4項	予 備	費	3 0, 0 0 0千円		

(資本的收入及び支出)

第4条 資本的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額243,800千円は、減債積立金74,108千円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額425千円及び過年度分損益勘定留保資金169,267千円で補填するものとする。）。

収 入

第1款	資 本 的 収 入	879,200千円
第1項	企 業 債	638,900千円
第2項	負 担 金	240,200千円
第3項	固 定 資 産 売 却 代 金	100千円

支 出

第1款	資 本 的 支 出	1,123,000千円
第1項	建 設 改 良 費	808,692千円
第2項	企 業 債 償 還 金	314,308千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
院 内 保 育 所 保 育 業 務 委 託 料	令和8年度～令和11年度	171,006
院 内 保 育 所 給 食 業 務 委 託 料	令和8年度～令和11年度	51,084
入院患者の食事提供業務 委 託 料 ( 管 理 費 )	令和8年度～令和11年度	584,496
ベ ッ ド セ ン タ ー 業 務 委 託 料	令和8年度～令和11年度	45,936
物 流 セ ン タ ー 業 務 委 託 料	令和8年度～令和11年度	200,574
中 央 材 料 室 等 管 理 料 業 務 委 託 料	令和8年度～令和11年度	218,790
院 外 洗 濯 料 業 務 委 託 料	令和8年度～令和11年度	163,350
医 事 管 理 料 業 務 委 託 料	令和8年度～令和11年度	917,532
夜 間 看 護 補 助 者 料 派 遣 業 務 委 託 料	令和8年度～令和9年度	16,533

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
寝具類及び病衣等賃借料	令和 8 年度～令和 1 1 年度	159,390
電子カルテシステム 更新費（ハードウェア）	令和 8 年度～令和 9 年度	479,754
電子カルテシステム 更新費（ソフトウェア）	令和 8 年度～令和 9 年度	1,005,312

(企業債)

第 6 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
看護師宿舍 整備事業	6,300	普通貸借又は証券発行	5.0%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	公的資金については、その融資条件による。銀行その他の資金については、債権者と協定する。
医療機器 整備事業	632,600			
計	638,900			

(一時借入金)

第 7 条 一時借入金の限度額は、400,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 8 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 医業費用と医業外費用の間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 9 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費

11,945,254千円

(2) 交 際 費

250千円

(たな卸資産購入限度額)

第 10 条 たな卸資産の購入限度額は、6,137,921千円と定める。

(重要な資産の取得)

第11条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

種 類	名 称	数 量
器 械 備 品	血管造影装置	1 式
	生体情報モニタ	1 式
	臨床化学自動分析装置	2 組
	放射線治療計画装置	1 式

令和8年2月13日提出

船橋市長      松 戸      徹